



れんごう ふくおか

No. **418**

RENGO FUKUOKA

2025年8月28日発行
発行：日本労働組合総連合会福岡県連合会
発行人・編集人：吉村淳治
〒812-0025 福岡市博多区店屋町6番5号 小松ビル
TEL.092-283-5529 FAX.092-283-5611
連合福岡のホームページ
<http://www.rengo-fukuoka.jp/>
連合福岡のメールアドレス
info@fukuoka.jtuc-rengo.jp

すべての働く者・生活者のための政策実現に向けて 2025年度政策・制度セミナーを開催

7月30日(水)、9月予定の福岡県への政策・制度要求提出に向け、2025年度要求内容を確認することを主旨に、構成組織や福退連、連合福岡議員懇、福岡県などから164名が参加し、開催しました。セミナーは2部構成で行い、第1部では足下の政策に関わる課題の共有として法政大学山田教授をお招きし、「激変する内外環境と雇用社会の課題～分断の時代を生き抜く労使(労組)の役割～」をテーマに以下5つの観点から情報提供・課題提起(記載は抜粋)を頂きました。



藤田会長



法政大学 山田教授

1: トランプ米政権で激変する世界経済

→ロシア・ウクライナ戦争を経て世界は「民主主義陣営・権威主義陣営・グローバルサウス」に3極化。「米国第一主義」の底流には、90年代のグローバル化以降、米国で所得格差が拡大し、「取り残されてきた層」の不満が頂点に達していること。

2: 構造調整迫られる日本経済

→内外環境変化等によりコスト増圧力経済への移行という基調は変わらず、コスト削減より売上増を目指す経営が不可欠に。企業経営の基本スタンスを「価格競争・自己責任・縮小均衡」から「価値共創・互助共存・拡大均衡」へ転換する必要。

3: 労働力不足の原因と対応

→労働力人口の伸び悩み以降に労働投入量(就業者数×労働時間)の減少が顕著。労働時間の短いシニアや女性のシェアの高まりが要因。女性、シニアの活躍が鍵。

4: 賃上げと生産性向上の好循環に向けて

→年功的な人事処遇制度の本格的な見直しが必要。各社の事情にあった(日本の就社型と欧米のジョブ型の)ハイブリッド型の人事処遇制度を構築することが肝要。

5: 労使・労働サイドへの課題提起

→労働力不足が深刻化し、その打開には①ダイバシティー推進②デジタル活用③高度な現場職の創出が鍵。賃上げと生産性向上の好循環形成には、「適量生産・適量消費・適正価格」経営の強化に向けた、労使の切磋琢磨が重要。



セミナーの様子



渡辺会長



小陳政策委員長



専門委員会
中村委員長



専門委員会
井口委員長



専門委員会
福田委員長

第2部では、連合福岡議員懇談会の渡辺会長による連合福岡と議員懇との連携した取り組みの経過や、我々の要求が福岡県予算へ反映された内容を報告頂き、その後、小陳政策委員長および各専門委員会委員長による「2025年度政策・制度要求」の趣旨説明等を行い、参加者全員で意識合わせを行いました。



今年の夏も、甲子園は球児たちのひたむきな努力と感動で溢れました。灼熱の太陽の下、泥だらけになりながら白球を追う

その姿は、私たちに努力の尊さを教えてくれます。

私の双子の息子たちも、この夏、甲子園の夢が地方大会で惜しくも途絶えました。その悔しさは計り知れません。しかし、彼らはすでに、来年の「最後の夏」へ向けて、新たな一歩を踏み出しています。この困難

に直面しても次を見据えるその姿勢は、まさに仕事にも通じる強さだと感じています。

たとえ敗れても、涙を流しながらも互いを称え、胸を張ってグラウンドを去る球児たち。彼らの最後まで諦めない精神力は、私たちに多くのことを語りかけます。目標達成へのプロセス、チームワークの重要性、そして逆境を乗り越える力——。彼らが織りなすドラマから、私たちは毎年、多くの学びと勇気をもたらしているのではないのでしょうか。

2025年度政策・制度要求の取り組み

2025年度政策・制度要求の策定については、2年サイクルの後半年度の位置づけのもと、政策委員会・専門委員会を中心に、連合福岡議員懇メンバーとも連携し、検討を行ってきました。

<回答式後から要求策定までの取り組み>

3月3日の「2024年度政策・制度要求回答式」後、回答内容に関して福岡県の関係部局との意見交換等による回答の深掘りを踏まえ、2024年度回答に対する検証・評価を行いました。その後、専門委員会を中心に議論を行い、「2025年度政策・制度要求(原案)」を第21回執行委員会(2025.6.30)に提案・確認しました。

<2025年度政策・制度要求のポイント>

2025年度政策・制度要求は、労働・教育(9項目/25小項目)、医療・地域活性化(11項目/14小項目)、環境・安全(8項目/20小項目)の6分野28項目(59小項目)。

また、要求項目の中から重要性や優先度を鑑みた重点項目13項目を設定しました。

重点項目については以下のとおりです。

【労働・教育】

(労働)

- 公正・適正な取引の推進 サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配の実現
- 〃 〃 下請法及び下請振興法の改正対応
- 働く環境の整備 女性・高齢者・外国人の働く環境の整備

(教育)

- 質の高い教育と誰もが安心して学べる教育環境整備の強化 教職員未配置の解消

【医療・地域活性化】

(医療)

- 医療体制の充実・強化 すべての医療従事者の職場環境の改善
- 地域包括ケアシステムの推進 介護職員の人材確保に向けた処遇改善、職場環境改善
- すべてのケアラー支援に関する取り組みの推進

(地域活性化)

- 福岡県交通ビジョン2022の推進 持続可能な地域公共交通ネットワークの構築
- 〃 〃 物流・交通ネットワークへの支援

【環境・安全】

(環境)

- 「2050年カーボンニュートラル」の実現 GXと「公正な移行」の具現化に向けた地域における取り組み

(安全)

- 総合的な防災・減災対策の充実・強化 地域インフラの整備
- 飲酒運転撲滅対策、交通事故防止対策の推進 飲酒運転の撲滅
- カスタマーハラスメントの撲滅 社会的合意形成の推進

<今後のスケジュール>

- 8月28日開催の第23回執行委員会で審議・決定、9月2日の申し入れ式において「2025年度政策・制度要求」を服部県知事へ提出する予定です。



昨年の申し入れ式の様子

県政報告 2025年6月議会

連合福岡は、連合福岡議員懇談会と連携し、福岡県に要求している政策・制度の実現に向け、取り組みを進めています。今号では、福岡県議会令和7年(2025年)6月定例会における連合福岡議員懇談会の「柘島 徳博」県議(柳川市)が行った代表質問から、連合福岡の政策・制度要求を反映した項目を中心に報告します。

<<新国会福岡県議団 会長 柘島徳博>>

今年は、昭和元年から100年。また、終戦から80年の大きな節目を迎えました。戦後我が国は、先人のたゆまぬ努力によって奇跡的に復興を果たしました。しかし、豊かになったはずの今の社会ですが、様々な分野で大きな課題に直面しています。

一方、労働組合法が制定されて80年。日本は高度経済成長期を経ながらも、活発な組合活動の中で労働環境や条件は暫次改善されてきました。特に、今年の春闘でも賃上げ率平均5パーセントを超えました。このことはひとえに、組合員の皆さんの長年のご努力と連帯のお陰であり、改めて敬意を表する次第です。今回の代表質問では、これからの未来を考えるためにも、先人のご労苦に思いを馳せながら以下の項目について質問に臨みました。

- 知事の政治姿勢では、服部県政2期目の意気込みと本予算編成の意図について、また、出水期を前に防災・減災に対する基本的認識と本予算での対応やワンヘルス教育の成果と実践に向けた取り組みについて
- 市町村の政策立案や外部人材の紹介など市町村に対する支援のあり方について
- 戦後80年への知事の思いと海外に残る遺骨収集の課題について
- 昨年夏から続く「令和の米騒動」の問題についての知事の現状認識と県産米の安定生産について
- 有明海におけるノリの不作の原因究明と安定生産対策について
- 高校無償化に伴う公立高校の担うべき役割と魅力化、特色化などについて

最後に再登壇し、有明海の現状についての指摘と要望を行いました。「有明海の大きな問題は、この50～60年で生態系が崩れ魚介類が激減するなど、食物連鎖に大きな影響が出ていることです。本県はワンヘルス先進県であり、有明海はワンヘルスを具現化すべき大切な海であります。今後、ノリの不作の原因究明に加え、有明海の再生にも引き続き取り組んでいただきたいと思います。」と知事に対し切望しました。



柘島県議
代表質問



柘島県議

Facebook
QRコード



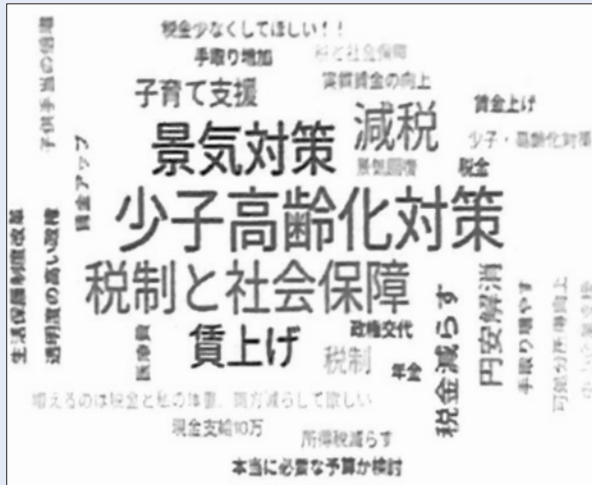
連合福岡ユースター委員会「政治学習会」報告

ユースター委員会では6/28(土) 連合福岡会議室にて、政治離れ世代といわれている若年層に、政治活動の重要性について理解を深めることを目的に政治学習会を開催しました。

効果的な学習会とするため、比較的年代の近い推薦議員や直近で行われる参院選の候補予定者との対話を通じて政治を身近なものとして学んでもらう場にしました。

また、ICT技術を活用して、参加者全員の声を「メンチメーター」で楽しく集約・可視化しながら対話活動を行いました。

今後も親しみやすく政治活動の重要性が学べる活動に取り組んでいきます。



メンチメーターで全員の声を可視化

ご参加いただいた推薦議員および第27回参院選候補予定者

【立憲民主党】

坪田 晋 県議 (博多区)、築地原 陽子 市議 (福岡市東区)

【国民民主党】

中村 恵輔 市議 (福津市)、秋吉 智紀 市議 (古賀市)、川元 健一 候補予定者

※立憲民主党 野田 国義 候補予定者は、ビデオメッセージを送っていただきました。



集合写真

第27回参議院議員選挙

第27回参議院議員選挙(7/20)が行われました。みなさんのご支援・ご協力ありがとうございました。福岡県選挙区では、野田くによし候補、かわもと健一候補の2名を推薦し、構成組織・地域協議会一丸となり全力で闘いましたが、候補者13名が乱立する中、想定外の新興勢力の台頭もあり、ともに落選という極めて厳しい結果となりました。

比例代表選挙は、10名の組織内候補を擁立し、組織を挙げての闘いを進めた結果、9名の当選となりました。

働く仲間、生活者の視点に立った政策の実現に向けて、連合本部と連携し、連合福岡・構成組織・地域協議会が一体となって、取り組みを推進していくために、引き続きのご理解・ご協力をお願いします。

福岡選挙区 (定数3) 得票結果

当選	松山 政司	自民・現	419,082
当選	中田 優子	参政・新	380,592
当選	下野 六太	公明・現	320,391
当選	川元 健一	国民・新	306,409
落選	野田 国義	立憲・現	303,624
落選	沖園 理恵	れいわ・新	138,374
落選	森 健太郎	保守・新	111,196
落選	伊藤 博文	維新・新	102,557
落選	山口 湧人	共産・新	75,596
落選	古川 あおい	諸派・新	52,862
落選	那須 敬子	社民・新	45,207
落選	富永 正博	諸派・新	21,690
落選	村上 成俊	諸派・新	13,767

[投票率 55.66% (前回48.76%) 前回比 +6.90%]

比例代表選挙 得票結果

立憲民主党			
当選	岸 真紀子	(自治労)	147,648
当選	吉川 沙織	(情報労連)	116,314
当選	水岡 俊一	(日教組)	116,142
当選	小沢 雅仁	(J P労組)	99,963
当選	郡山 玲	(J AM)	94,610
落選	森屋 隆	(私鉄総連)	74,495
国民民主党			
当選	田村 麻美	(U Aゼンセン)	205,331
当選	浜野 喜史	(電力総連)	193,599
当選	磯崎 哲史	(自動車総連)	181,976
当選	平戸 航太	(電機連合)	92,137

INFORMATION

藤田桂三連合福岡会長が退任、 吉村淳治事務局長(自動車総連)を会長代理に選任

藤田桂三会長は、7月28日開催のこくみん共済 COOP 代表者会議において本部長(福岡推進本部)に就任したため、同月29日開催の連合福岡第22回執行委員会において、連合福岡会長を退任いたしました。

このことを受け、連合福岡は後任選出の検討を行った結果、後任は定期もしくは臨時大会のいずれかによる選出と規約にて定められているものの、今期残された任期は約3ヶ月であり、大会の重複開催に伴う組織的・財政的負担など諸状況を考慮し臨時大会の開催は困難と判断しました。

したがって、任期満了を迎える第28回定期大会までの間、連合福岡規約第46条「会長代理となり任にあたる副会長」を基本にした「会長代理」について、副会長12名の意向を踏まえた上で役員推薦委員会の総意として判断し、事務局長である吉村淳治氏(自動車総連)を会長代理として選任することを確認しました。

藤田前会長 退任のごあいさつ



2020年から約5年間、大変お世話になりました。頼りない会長だったと思いますが、この間の連合福岡に対する温かいご支援ご協力に、この場をお借りしすべての関係者の皆様に心からお礼申し上げます。

私たち働く仲間は一人ひとり弱い立場にあるから、団結し声を上げ行動しています。労働組合には、「職場を変える」「社会を動かす」「力」があります。

これからも、「働く仲間の笑顔、未来の子どもたちの平和と安心、希望」のために、何事もあきらめず、ともに手を携え頑張っていきましょう！

藤田桂三

SCHEDULE

9月 2日 ▶ 「2025年度 政策・制度要求」申入れ式

5~8日 ▶ 平和行動in根室

6~8日 ▶ ヤングカーニバルin沖縄

25日 ▶ 第23回四役会議

30日 ▶ 第24回執行委員会

働く人の生活なんでも法律相談

福岡県労福協主催

※申し込み、問い合わせは、最寄りの地域協議会・労福協(地域労福協)に電話で予約して下さい。
10時~17時(土日祝日を除く)

エリア	9月	10月	エリア	9月	10月
福岡	9日(火)	7日(火)	遠賀川	26日(金)	24日(金)
	24日(水)	21日(火)			
筑紫・朝倉	2日(火)	7日(火)	北九州	17日(水)	15日(水)
北筑後	9日(火)	21日(火)	京築・田川	3日(水)	1日(水)
南筑後	10日(水)	8日(水)			

がんばるあなたへ

ためる、かいる、ふやす。

生活応援バンク

はたらくあなたの
いちばんそばに。



つかえるろうきん みんなのろうきん
九州ろうきん

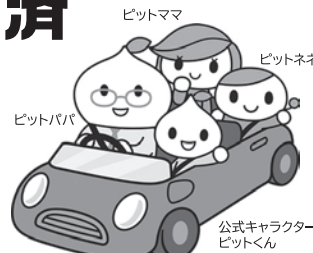


マイカー共済とあわせての加入を

自賠責共済

自動車損害賠償責任共済

詳しくはこちらから！



たすけあいの輪をむすぶ

たすけあいから生まれた保障の生協です。
「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済 coop

福岡推進本部
(福岡県労働者共済生活協同組合)